



ネットヨタ三重&つうぴーす編集室 presents

部活応援隊が行く!!

津西高等学校
書道部 編

無心で紙にむきあう

津西高等学校

書道部



上手に書くことにこだわらず、無心で紙に向き合うことで自分の書きたい作品を追及していく書道部の皆さん。

3年生の宮本さんにも協力いただき、書道部についてお話をお聞きしました。

Q1 部活を通じて学んで欲しいことを教えてください。

A1 (瀬古先生) ひつこのとに打ち込める、楽しさやありがたさを学んで欲しいです。



顧問 瀬古 あゆみ先生

Q2 現在、何に向けて制作活動をされていますか？

A2 瀬古先生 10月下旬にみえ高文祭に出品する作品を制作しています。

Q3 コロナによって何か変わったことはありますか？

A3 瀬古先生 普段の制作に変わりありませんが、パフォーマンスを披露する場が限られてしまいました。



Q4 生徒さんの特徴を教えてください。

A4 (瀬古先生) 落ち着いていて、大人しいですが、自分がかやると決めたことはとことんやるという気持ちをもっています。



二次元コードを読み取ると書道部のコメントが見られます。



Q5 これから部活を通じて取り組んでいきたいことはありますか？

A5 (瀬古先生) パフォーマンスなど、書道というイメージとは違うものも、生徒たちが発信できればと思います。



Q6 書道の魅力を教えてください。

A6 (藤川さん) 絶対に完璧にはならないものでも、どこまで自分でつきつめられるかがおもしろいです。



Q7 今、どのような活動をしていますか？

A7 (藤川さん) 高文祭に向けて制作していますが、紙を壁に貼ってみた時、うまくまとめるのが難しいです。

Q8 後輩たちに向けてアドバイスをお願いします。

A8 (藤川さん) あまり緊張しすぎるといい作品ができません。で、気持ちを楽にして制作するのいいと思います。(宮本さん) 自分の書きたい字を、自分の書きたいように自分のペースで書いてもらいたいです。



3年生 宮本 さん (みやもと)

部長 藤川 楓さん (ふじかわ かえで)



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!